

教員の職位と職務内容等

本学の教員の職位と職務内容等については、学校教育法第92条及び九州大学学則第22条により（表「教員の職位と職務内容等」をご覧ください。）規定されています。

関係法令の規定趣旨

従来、大学の教員組織のあり方については、特に、研究面において、若手の大学教員が柔軟な発想を生かした研究活動を展開する上で必ずしも適切なものになっていない等の指摘がなされていました。

学校教育法第92条は、この指摘に応じて平成19年4月1日から施行されたものであり、次のような趣旨で整備されています。

- ・それまでの助手について、自ら教育研究を行うことを主たる職務とする「助教」と、教育研究の補助を主たる職務とする「助手」に明確に分ける。
- ・それまでの助教授について、実態に相応した位置づけを与えるとともに、国際的な通用性を図る観点から、新たに「准教授」と位置づける。
- ・教授、准教授及び助教について、各職が有すべき知識及び能力等に区別を設ける一方、職務内容を共通に規定する。

本学において、教員の具体的な職務分担を定める際には、各職の位置付け及び職務内容を踏まえ、適切な役割分担と連携の下で組織的に職務を遂行することができるよう留意する必要があります。

教員の職位と職務内容等（学校教育法第92条及び九州大学学則第22条より）

職位	各職が有すべき知識及び能力等	職務内容
教授	専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の特に優れた知識、能力及び実績を有する者	学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
准教授	専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の優れた知識、能力及び実績を有する者	学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。

助教	専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の知識及び能力を有する者	学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
講師		教授又は准教授に準ずる職務に従事する。
教務助手（助手）		その所属する組織における教育研究の円滑な実施に必要な業務に従事する。
准助教		教授及び准教授の職務を助ける。

（注１）教務助手は、学校教育法第92条第9項の「助手」に該当します。

（注２）准助教は本学独自の職であり、学校教育法第92条第2項に基づき置くこととしています。

### もっと詳しく知るには

・九州大学の新しい教員組織について - 「准教授」・「助教」の導入をめぐって （平成19年1月29日役員会決定）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/f/5772/arikata.pdf> ・各職種の新制度への移行スキーム <https://www.kyushu-u.ac.jp/f/5773/sukiimu.pdf> ・九州大学の新しい教員組織の在り方に関する Q and A

（平成19年1月29日企画部企画課） <https://www.kyushu-u.ac.jp/f/27079/QandA.pdf>

### お問い合わせ先

・企画部企画課 092-802-2179 内線：90-2179 [kiksomu@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:kiksomu@jimu.kyushu-u.ac.jp) ・学務部学務企画課 092-802-5912

内線：90-5912 [gakikaku@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:gakikaku@jimu.kyushu-u.ac.jp)